

ふるさとの風だより

第6号

第二地区まちづくり協議会会誌

平成27年3月

「命のカプセル」事業をはじめました



第一地区まちづくり協議会では、救急時への対応として、「命のカプセル」と名付けた、本人の基本情報「住所・名前・生年月日・血液型等」、緊急連絡先、かかりつけ医療機関などを記載した救急医療情報シートをカプセルに入れ、そのカプセルを自宅の冷蔵庫の扉内側に保管して、救急時に備えるといつ事業をはじめました。

こうした取り組みは、奈良県の桜井市などで既にはじめられており、わたしたちの地域でも六十五歳以上の一人暮らしの方に「命のカプセル」をお届けすることになりました。

この事業をはじめることについては、広域救急隊にはお知らせし、活用していただくようお願いをしましたが、カプセルが冷蔵庫に保管されていることを救急隊員の方に知らせるために、玄関を入ったところ、冷蔵庫の表扉に、それを知らせるシールを貼りつけていただくようにお願いしました。

第一地区の世帯数は、約千六百世帯ですが、今回そのうちの約三百余の世帯に「命のカプセル」をお届けしました。

福祉・健康部会より

長い間取り組んできた、第二小学校の児童を対象とした「社会福祉教育」に、地区福祉会の役員とボランティアのメンバーが、子どもとの会話や、ふれあいを楽しみながら、今年も元気にとりくみました。

「昔の遊び」を子どもたちと一緒に遊びました

昔、子どもはどんな遊びをしていたかを伝えるために、小学二年生の児童三十人と、輪回し、コマ回し、綾取り、竹とんぼ、おはじきなどをして、ひと時を過ごしました。



「昔の暮らし」を子どもたちに伝えました

昔の暮らしを、三年生二十二人に体験してもらうために、炭火で餅を焼き、あられを炒つてもらいました。新聞紙にマッチで火をつけることができなくて、子どもたちは火を使うことに苦労しながらも、楽しそうにはしゃいでいました。



凧上げ大会をしました



一月二十三日、天気に恵まれた一日、四年生三十七人と、凧上げ大会をしました。

この日は、風もやや強く吹く絶好の凧上げ日和で、子どもたちが、めいめいにデザインした凧が、三階の校舎の屋根よりも高くひるがえり、上気した真っ赤な頬の子どもたちの笑顔が、会場いっぱいに広がっていました。

公民館部会より

「芸能大会」と「文化祭」を開催しました



十月五日に、第二小学校の体育館において、芸能大会を開催しました。

それぞれのクラブが、この一年間の練習・研鑽の成果を、三時間余にわたって熱心に繰り広げました。今年は新たに「スポーツ吹矢」クラブが大会に参加しました。

十一月十日には、

文化祭を開催しました。様々な力作や魅力的な作品が会場を彩り、多数の来場者にぜんざいが無料でふるまわれました。

C・Cリング（輪投げ点取りゲーム）大会を開催しました

十一月十六日には、

C・Cリング大会が第二小学校の体育館で開催され、四十二名の参加者が点数を競いました。



社会見学で青山高原に出かけました

秋空の澄み渡った十月二十九日、発電用風車が林立する青山高原に出かけました。

見上げる高さ七十五メートル・直径五十メートルもある風車がグワングワンと回る様子はさすがに迫力に満ちていました。

その後「松浦武四郎記念館」に立ち寄り、新しく発見されたという貴重な展示品の数々を見学しながら、中野館長の熱のこもつた丁寧な説明を受けました。



「お一人暮らしをお楽しみ会」を開催しました

地区福祉会では十二月四日、七十歳以上のお一人暮らしの方四十四名の参加により、恒例の日帰り旅行を実施しました。

今年は、隣町の明和町「斎宮歴史博物館」

の見学と、「いつきのみや歴史体験館」を巡

るコースを選びました。

すぐ近くにあっても存外

と訪れる機会もすくないの

か、皆さん熱心に、展示物

を鑑賞されていました。

また、歴史体験館では、

昔、斎王が乗った輿のレプリカ

に乗ったり、十二単を

着て記念写真をとるなど、

珍しき体験を楽しみました。

午後は、鳥羽の扇芳閣で、

食事と入浴を楽しみ、魚の

干物をお土産に帰路につきました。



発行

第一地区まちづくり協議会
(第一公民館内)
総務・広報部会(23)6107

地域づくり交流フェスタ

～地域の元気応援事業　ふりかえり報告～

とき：2015年5月9日(土)
午前10時～午後3時

住民協議会
&
市民活動団体

ところ：ハートフルみくもスポーツ文化センター

平成26年度採択された地域の元気応援事業の取り組みの発表や各地域の活動展示。地域特産品/バザーや体験コーナーなどが盛り沢山です!
お誘い合わせてぜひ来てね!!

問合せ先：松阪市役所 地域づくり応援室 TEL 53-4324